

目 次

I 調 査 概 要	1
II 遺 構	4
III 遺 物	8
1 土 器 類	8
2 瓦 類	16
IV ま と め	19
付 編	23
1 朱雀大路発掘調査報告（抄）	
2 平城京大路関係史料	

例 言

- 1 本書は、平城京朱雀大路東側溝推定地で実施した発掘調査報告書である。
- 2 調査地は、奈良市二条大路南3丁目1-1 福丸雄三氏、同193-1 石田 澗氏所有の水田耕作地である。
- 3 調査の目的は、奈良市による朱雀大路復原整備計画に基く朱雀大路確認調査である。
- 4 調査は、奈良市教育委員会が実施し、奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部が平城宮跡第141-25次調査として行なった。
- 5 調査期間は、昭和57年11月8日から同16日までの9日間、調査面積は約140㎡である。
- 6 本書の作成は、岡田英男平城宮跡発掘調査部長の指導を得て、I・II・IV宮本長二郎、III-1千田剛道、III-2、付編1岩永省三、付編2今泉隆雄が執筆した。編集は主として宮本が担当し、石川千恵子が協力した。
- 7 遺構・遺物の写真は八幡扶桑、佃 幹雄が担当し、池田千賀枝が協力した。
- 8 朱雀大路に関するこれまでの発掘調査の概要と、朱雀大路を中心とした大路関係文献史料についての抄録を付編として採録した。